

メソッド

<分析ライン 1>

[オートサンプリング Turbo Matrix HS]

ヘットスペースモード : コンスタント  
 注入モード : 時間  
 注入時間 : 0.05 min  
 ソーン温度設定 : O/N/T  
 オープン温度 : 100 °C  
 ニードル温度 : 110 °C  
 トランスファー温度 : 120 °C  
 ハイアルペンディング : ON  
 保温時間 : 30 min  
 加圧時間 : 0.5 min  
 引き抜き時間 : 0.5 min  
 GCサイクル時間 : 36 min  
 HSキャリアガス圧力 : 270.0 kPa

[試料気化室 SPL1]

注入モード : スプリット  
 気化室温度 : 200.0 °C  
 キャリアガス : He  
 制御モード : 圧力  
 圧力 : 131.6 kPa  
 全流量 : 10.5 mL/min  
 カラム流量 : 2.50 mL/min  
 線速度 : 32.1 cm/sec  
 ヘッド流量 : 3.0 mL/min  
 スプリット比 : 2.0  
 高圧注入 : OFF  
 キャリアガスセーブ : OFF  
 スプリット比保持 : OFF

[カラムオープン]

カラム温度 : 40.0 °C  
 平衡時間 : 2.0 min

=カラムオープン温度プログラム=

合計時間	レート(°C/min)	温度(°C)	ホールド時間(min)
		40.0	5.00
1	12.0	100.0	0.10
2	35.0	250.0	6.00

[カラム情報]

カラム名称 : DB-624  
 シリアル番号 : US9261812H  
 液相の膜厚 : 1.80 μm  
 長さ : 60.0 m  
 内径 : 0.32 mm ID  
 カラム上限温度 : 260 °C  
 取付け日 : 2009/11/04

[検出器 チャンネル 1 FID1]

検出器温度 : 260.0 °C  
 検出器信号を採取する : する  
 サンプルレート : 40 msec  
 終了時間 : 20.39 min  
 遅れ時間 : 0.00 min  
 差分信号の検出器 : なし  
 メイクアップガス : N2/Air  
 メイクアップ流量 : 40.0 mL/min  
 H2流量 : 40.0 mL/min  
 Air流量 : 400.0 mL/min

[全般]

< Readyチェック 温調 >



カラムオープン : する  
 SPL1 : する  
 FID1 : する  
 < Readyチェック 検出器(FID) >  
 < Readyチェック ベースラインリフト >  
 FID1 : しない  
 < Readyチェック 気化室流量 >  
 SPL1 キャリア : する  
 SPL1 パーシ : する  
 < Readyチェック 追加フロー >  
 < Readyチェック 検出器用APC >  
 FID1 メイクアップ : する  
 FID1 H2 : する  
 FID1 Air : する  
 外部信号の待機 : しない  
 自動点火 : する  
 自動消火 : する  
 自動再点火 : する  
 Ready後に自動ゼロ補正 : する

[波形処理パラメータ - チャンネル 1]

Width	: 5 sec	Slope	: 10000 $\mu$ V/min
Drift	: 0 $\mu$ V/min	T.DBL	: 0 min
Min.Area/Height	: 0 カウント		

=波形処理タイムプログラム=

有効	時間(min)	処理命令	値
1 [Yes]	0.030	Integration Off	*****
2 [Yes]	5.826	Integration On	*****
3 [Yes]	14.981	Integration Off	*****
4 [Yes]	20.301	Integration On	*****

[定量処理パラメータ - チャンネル 1]

=定量処理パラメータ=

定量計算法	: 外部標準法	最大レベル数	: 1
使用データ	: 面積	原点通過	: 通さない
検量線の種類	: 直線	濃度単位	: ppm
重み付け	: なし		

=同定パラメータ=

ウインドウ/ハント	: ハント	ウインドウ	: ---
ハント幅	: 0.01 min	同定方法	: 絶対保持時間
同定ピーク選択	: 最接近ピーク	グループビンク	: 使用しない
保持時間自動修正	: 変更なし		

[化合物テーブル - チャンネル 1]

ID#	化合物名	タイプ	保持時間	濃度1	単位
1	エタノール	ターゲット	6.688	1.000	
2	テトラヒドロフラン	ターゲット	11.084	1.000	
3	トルエン	ターゲット	14.242	1.000	
4	ジクロロメタン	ターゲット	8.429	1.000	
5	シクロヘンチルメチルエー	ターゲット	13.994	1.000	
6	酢酸エチル	ターゲット	10.721	1.000	
7	ジイソプロピルエーテル	ターゲット	9.790	1.000	

[カラムパフォーマンスパラメータ - チャンネル 1]

計算方法	: USP	カラム長さ	: 30 mm
デッドタイム	: 最初のピークの保持時間	時間指定	: ---
同定ピークのみ計算	: OFF		

P092-2マレイン酸塩 類縁物質試験結果

解析日 2015/3/6

LotNo. 15001  
LotNo. 15002

HPLC条件 HPLC; LC-13システム  
カラム; Inertell ODS-2

5μm, 250×4.6mmID No.4JS11072  
移動相A; 水1000mLにトリフルオロ酢酸 2mL加える  
移動相B; アセトニトリル1000mLにトリフルオロ酢酸 2mL加える  
移動相条件; 移動相A: 移動相Bを80:20から開始し、20分の直線グラジエント法  
で40:60にし、その後30分間保つ。

カラム温度; 40°C 注入量; 5μL  
検出器; UV254nm  
流量; 約1.0mL/min (P092の保持時間は14~17分)  
測定範囲; 約4分から60分(マレイン酸のピークは削除)

試料及び標準溶液の調製  
試料  
0.01g/10mL(試料溶解液)  
標準溶液  
試料溶液を1mL/100mLとしさらに2mL/20mLとし  
標準溶液とする。(希釈は試料溶解液)

試料溶解液; 移動相A: 移動相Bを1:1に混合する

LotNo.	採取量
15001	0.0108 g
15002	0.0106 g

システム適合性

1) システムの再現性

標準溶液10μLにつき6回繰り返すとき  
ピーク面積の相対標準偏差は5.0%以下である  
(標準溶液は試料溶液に対し0.1%相当)

結果

繰り返し	Rt	Area
1	15.742	17684
2	15.742	17774
3	15.733	18811
4	15.741	17672
5	15.748	17751
6	15.737	17931
平均	15.7405	17920.5
SD	0.005	461.28
RSD(%)	0.03	2.57
7	15.746	18103
回収率(%)	100.0	101.0

≤5.0%

2) 理論段数とシンメトリー係数

理論段数	✓ 149632.6 ≥ 2000段
シンメトリー係数	✓ 1.211 ≤ 2.0

3) 類縁物質結果

類縁物質最大	✓ 0.089 %
類縁物質合計	✓ 0.2 %

No. 15001

	n=1			n=2			n=3			Area%平均	
	Rt	Area	Area%	Rt	Area	Area%	Rt	Area	Area%		
P092	14.533	12044	0.0891	14.527	12051	0.0893	14.53	12063	0.0894	0.089	類縁物質最大
	15.683	13485691	99.80	15.678	13488913	99.80	15.68	13488526	99.80	99.8	類縁物質合計
	16.700	1780	0.0131	16.694	1743	0.0129	16.696	1749	0.0129	0.012	0.2
	23.646	4861	0.0359	23.640	4904	0.0363	23.639	4921	0.0364	0.036	
合計	25.632	7036	0.0520	25.627	7092	0.0525	25.626	6958	0.0516	0.052	
合計		13511412	100.0		13494703	100.0		13484217	100.0		

類縁物質最大	✓ 0.088 %
類縁物質合計	✓ 0.2 %

No. 15002

	n=1			n=2			n=3			Area%平均	
	Rt	Area	Area%	Rt	Area	Area%	Rt	Area	Area%		
P092	14.527	11636	0.0880	14.529	11659	0.0883	14.543	11609	0.0878	0.088	類縁物質最大
	15.678	13188852	99.81	15.679	13176457	99.80	15.693	13184213	99.81	99.8	類縁物質合計
	16.693	1724	0.0130	16.694	1738	0.0131	16.709	1725	0.0130	0.013	0.2
	23.636	4216	0.0319	23.640	4464	0.0338	23.656	4178	0.0316	0.032	
合計	25.624	7518	0.0568	25.628	7416	0.0561	25.643	6660	0.0504	0.054	
合計		13213946	100.0		13201734	100.0		13208383	100.0		

※類縁物質Area%は少数点以下5桁目切捨て、また類縁物質Area%平均は少数点以下4桁目切捨て  
※P092のArea%は少数点以下3桁目切捨て、またArea%平均のは少数点以下2桁目を四捨五入  
※類縁物質合計=100-P092Area%平均

類縁物質

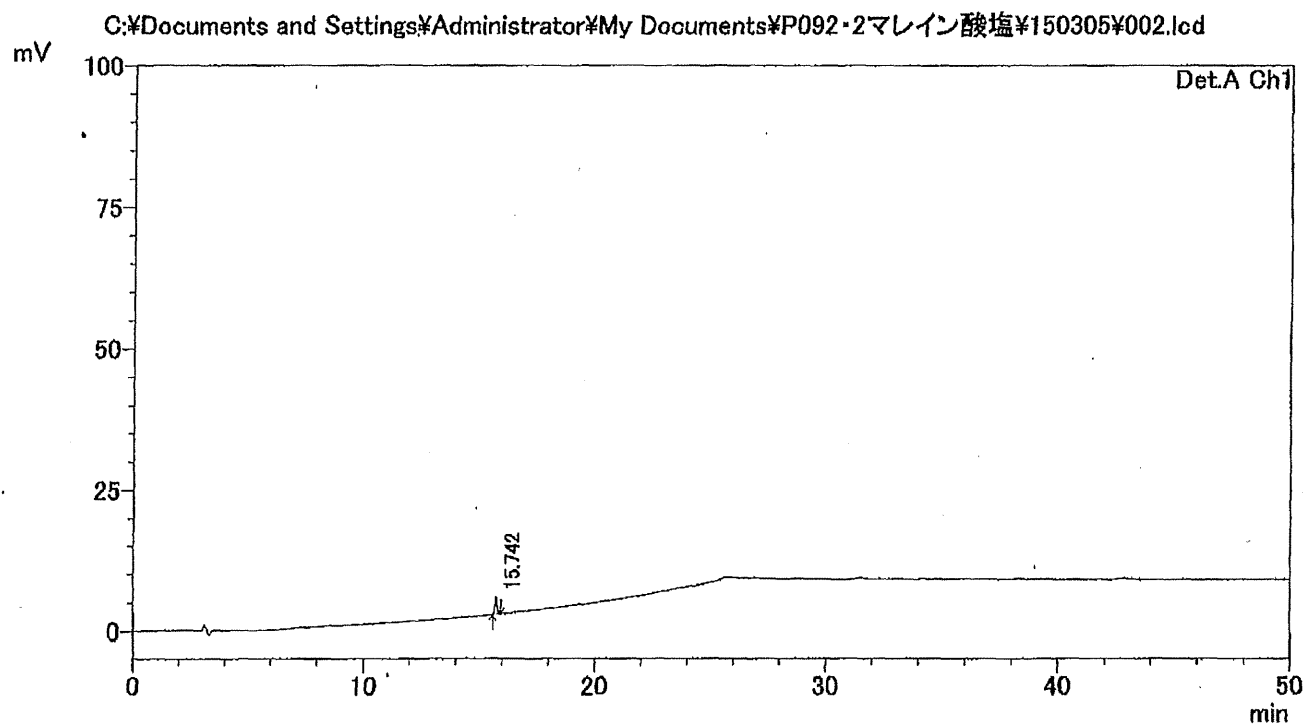
5. Mar 2015 13:27  
15001 N ✓ 0.0108 g  
ID1  
15002 N ✓ 0.0106 g  
ID1



# ==== P092・2マレイン酸塩 類縁物質分析 ====

分析者 : 柚澤 巧  
 サンプル名 : P092・2マレイン酸塩  
 サンプルID : システム適合性n=1  
 バイアル番号: 2  
 注入量 : 5 uL  
 データファイル: 002.lcd  
 メソッドファイル: 150304類縁物質.lcm  
 コメント : 再現性の確認 n=1  
 分析日時 : 2015/03/05 22:00:28

## <クロマトグラム>



## <ピークレポート>

検出器A Ch1 254nm

ピーク	保持時間	面積	高さ	面積%	シフト係数	理論段数
1	15.742	17584	3042	100.000	1.211	149632.6
合計		17584	3042	100.000		

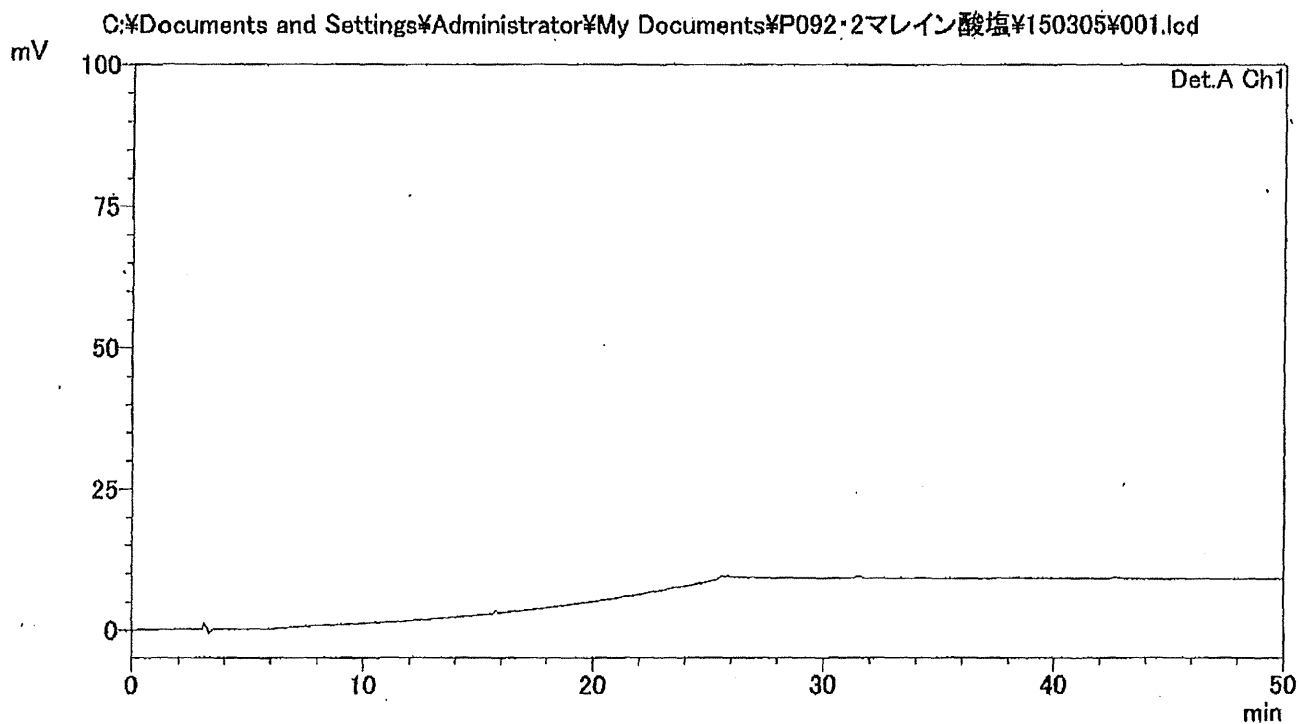
柚澤  
15.3.06  
巧

及川  
15.3.06  
勝幸

## ==== P092・2マレイン酸塩 類縁物質分析 ====

分析者 : 柚澤 巧  
サンプル名 : P092・2マレイン酸塩  
サンプルID : ブランク  
バイアル番号: 1  
注入量 : 5 uL  
データファイル: 001.lcd  
メソッドファイル: 150304類縁物質.lcm  
コメント : 試料溶解液  
分析日時 : 2015/03/05 21:01:51

## &lt;クロマトグラム&gt;



1 Det.A Ch1/254nm

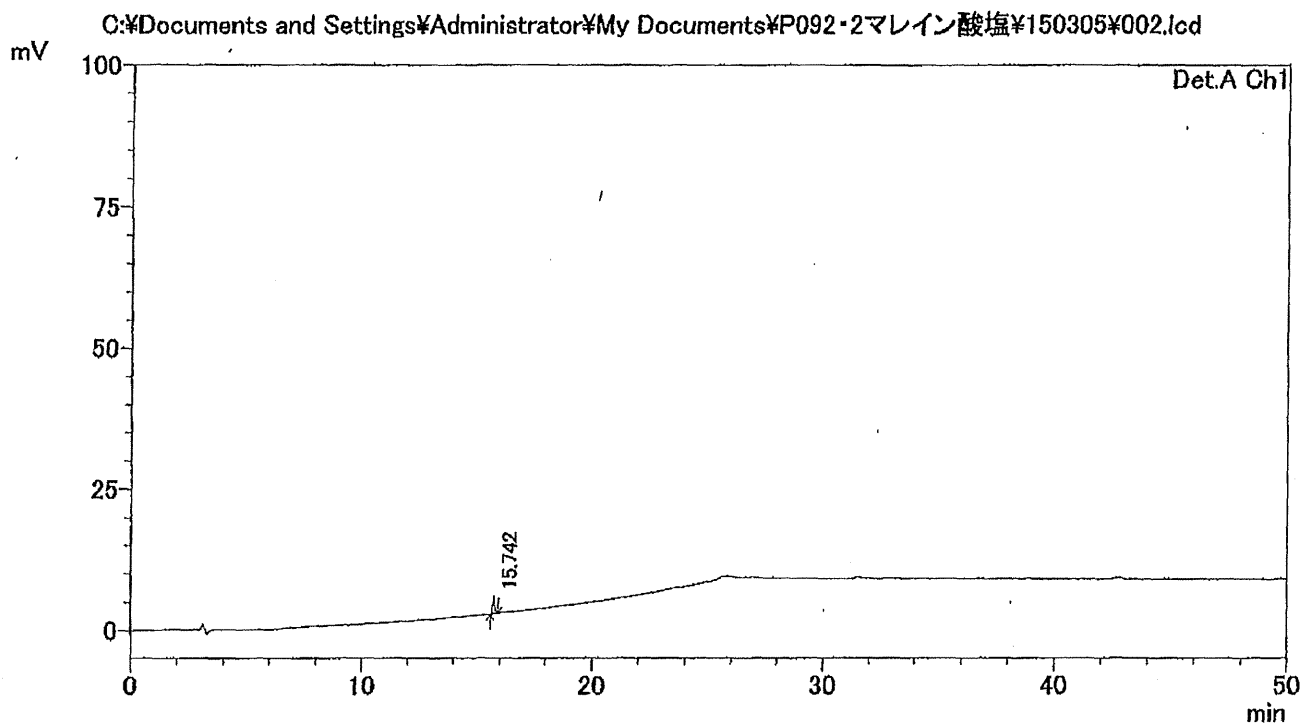
## &lt;ピークレポート&gt;

検出器A Ch1 254nm

# ==== P092-2マレイン酸塩 類縁物質分析 ====

分析者 : 柚澤 巧  
 サンプル名 : P092-2マレイン酸塩  
 サンプルID : システム適合性n=1  
 バイアル番号: 2  
 注入量 : 5 uL  
 データファイル: 002.lcd  
 メソッドファイル:150304類縁物質.lcm  
 コメント :再現性の確認 n=1  
 分析日時 : 2015/03/05 22:00:28

## <クロマトグラム>



## <ピークレポート>

検出器A Ch1 254nm

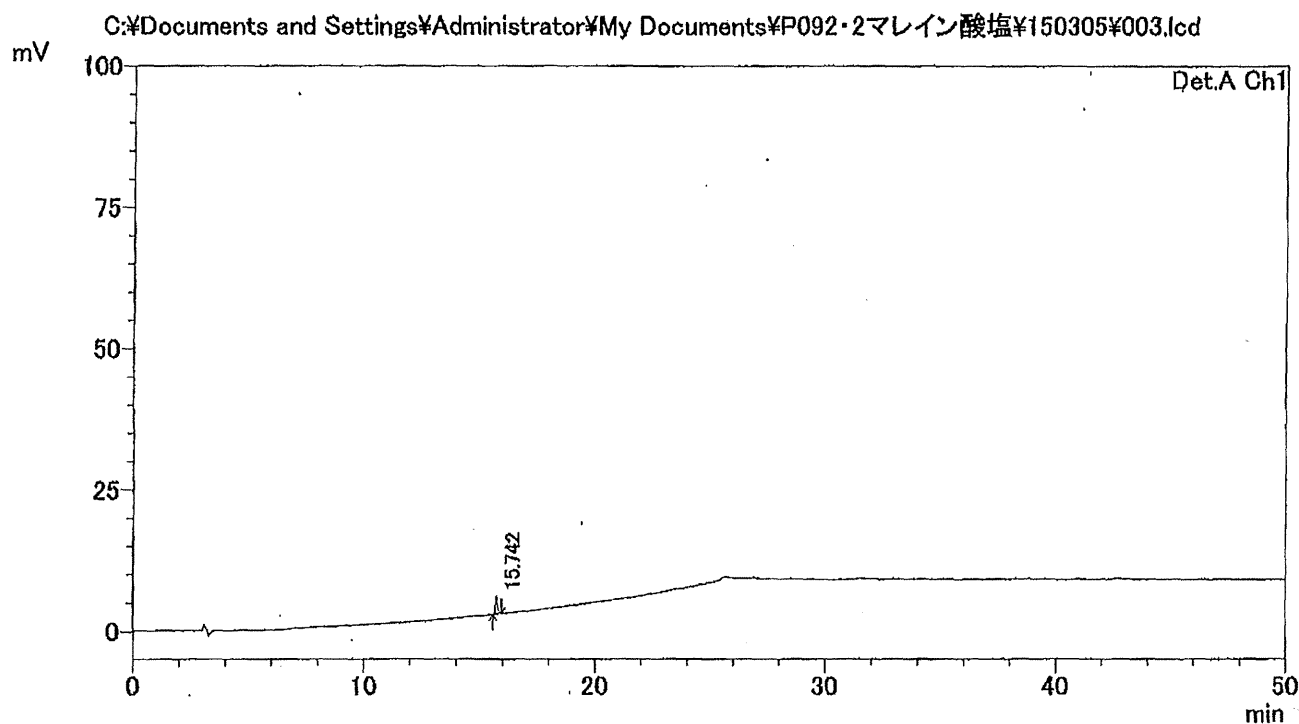
ピーク	保持時間	面積	高さ	面積%
1	√15.742	√17584	3042	100.000
合計		17584	3042	100.000

# ==== P092・2マレイン酸塩 類縁物質分析 ====

分析者 : 柚澤 巧  
 サンプル名 : P092・2マレイン酸塩  
 サンプルID : システム適合性n=2  
 バイアル番号: 2  
 注入量 : 5  $\mu$ L  
 データファイル: 003.lcd  
 メソッドファイル: 150304類縁物質.lcm  
 コメント : 再現性の確認 n=2

分析日時 : 2015/03/05 22:59:06

## <クロマトグラム>



## <ピークレポート>

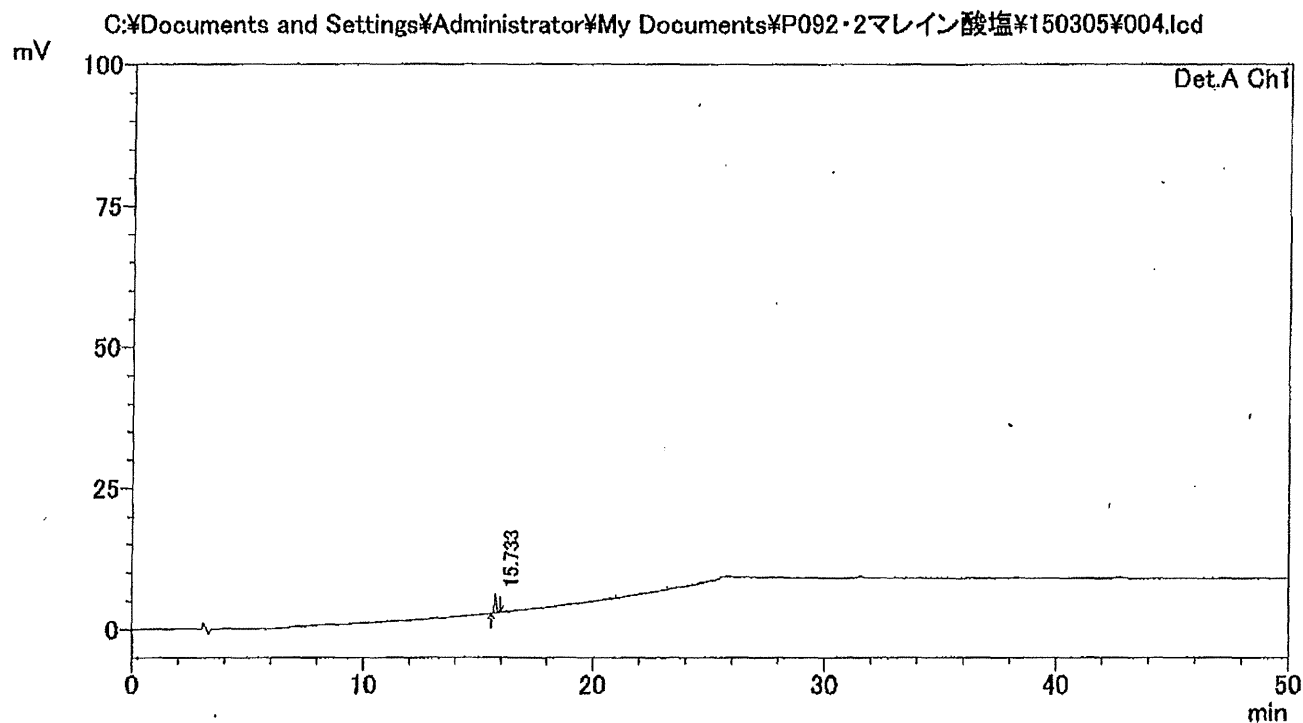
検出器A Ch1 254nm

ピーク	保持時間	面積	高さ	面積%
1	✓15.742	✓17774	3058	100.000
合計		17774	3058	100.000

# ==== P092・2マレイン酸塩 類縁物質分析 ====

分析者 : 柚澤 巧  
 サンプル名 : P092・2マレイン酸塩  
 サンプルID : システム適合性n=3  
 バイアル番号: 2  
 注入量 : 5 uL  
 データファイル: 004.lcd  
 メソッドファイル: 150304類縁物質.lcm  
 コメント : 再現性の確認 n=3  
 分析日時 : 2015/03/05 23:57:46

## <クロマトグラム>



1 Det.A Ch1/254nm

## <ピークレポート>

検出器A Ch1 254nm

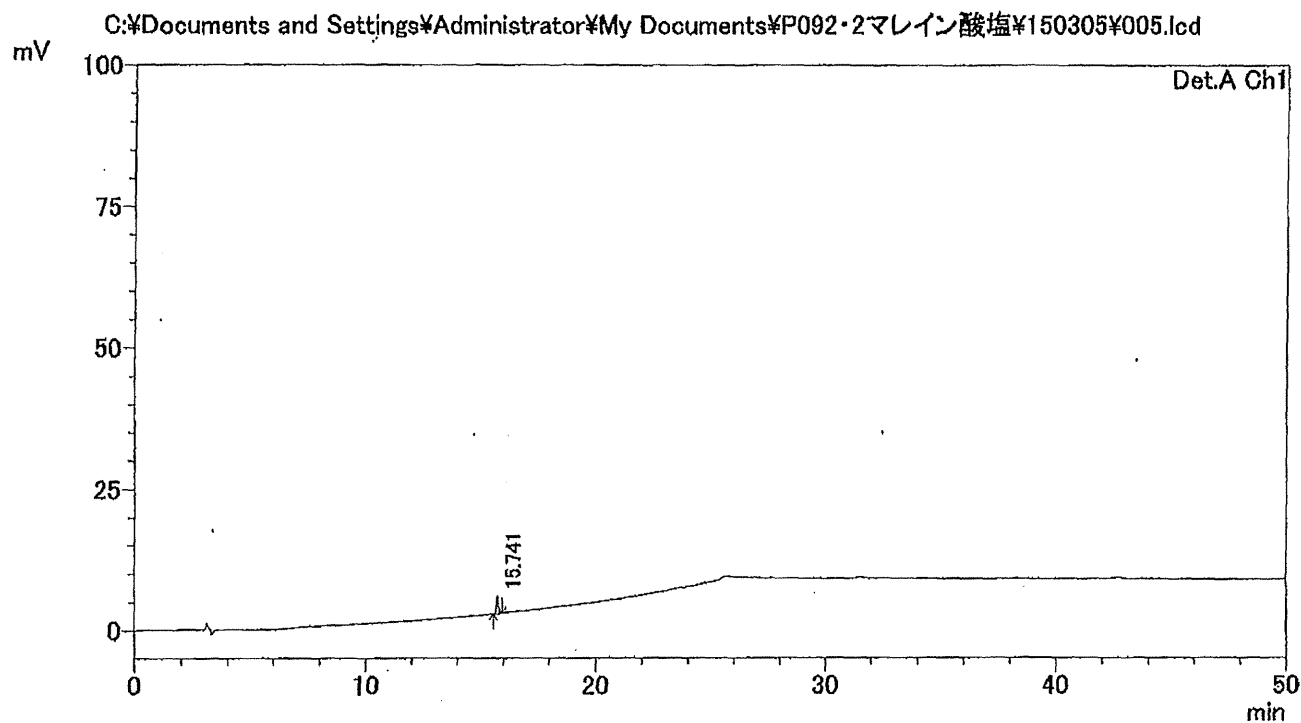
ピーク	保持時間	面積	高さ	面積%
1	✓ 15.733	✓ 18811	3158	100.000
合計		18811	3158	100.000



## ==== P092・2マレイン酸塩 類縁物質分析 ====

分析者 : 柚澤 巧  
 サンプル名 : P092・2マレイン酸塩  
 サンプルID : システム適合性n=4  
 バイアル番号: 2  
 注入量 : 5  $\mu$ L  
 データファイル: 005.lcd  
 メソッドファイル: 150304類縁物質.lcm  
 コメント : 再現性の確認 n=4  
 分析日時 : 2015/03/06 0:56:24

### <クロマトグラム>



### <ピークレポート>

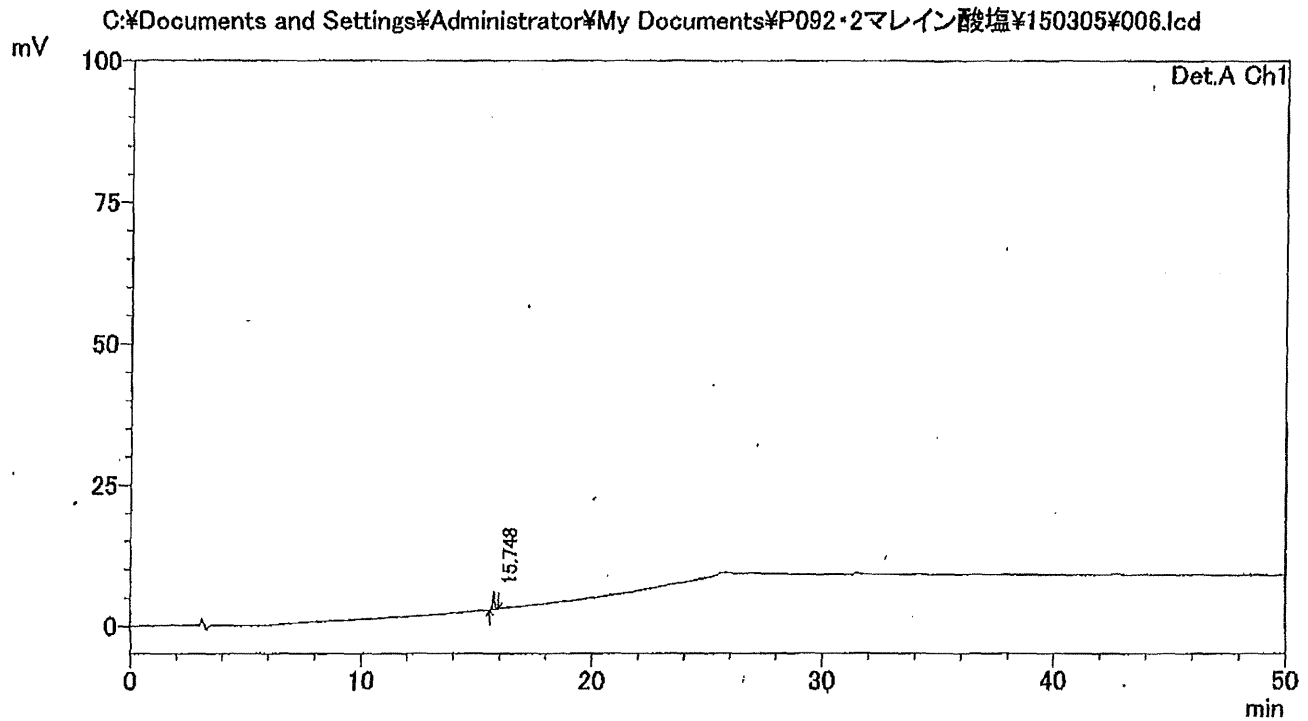
検出器A Ch1 254nm

ピーク	保持時間	面積	高さ	面積%
1	✓ 15.741	✓ 17672	3047	100.000
合計		17672	3047	100.000

# ==== P092・2マレイン酸塩 類縁物質分析 ====

分析者 : 柚澤 巧  
 サンプル名 : P092・2マレイン酸塩  
 サンプルID : システム適合性n=5  
 バイアル番号: 2  
 注入量 : 5  $\mu$ L  
 データファイル: 006.lcd  
 メソッドファイル: 150304類縁物質.lcm  
 コメント : 再現性の確認 n=5  
 分析日時 : 2015/03/06 1:55:02

## <クロマトグラム>



## <ピークレポート>

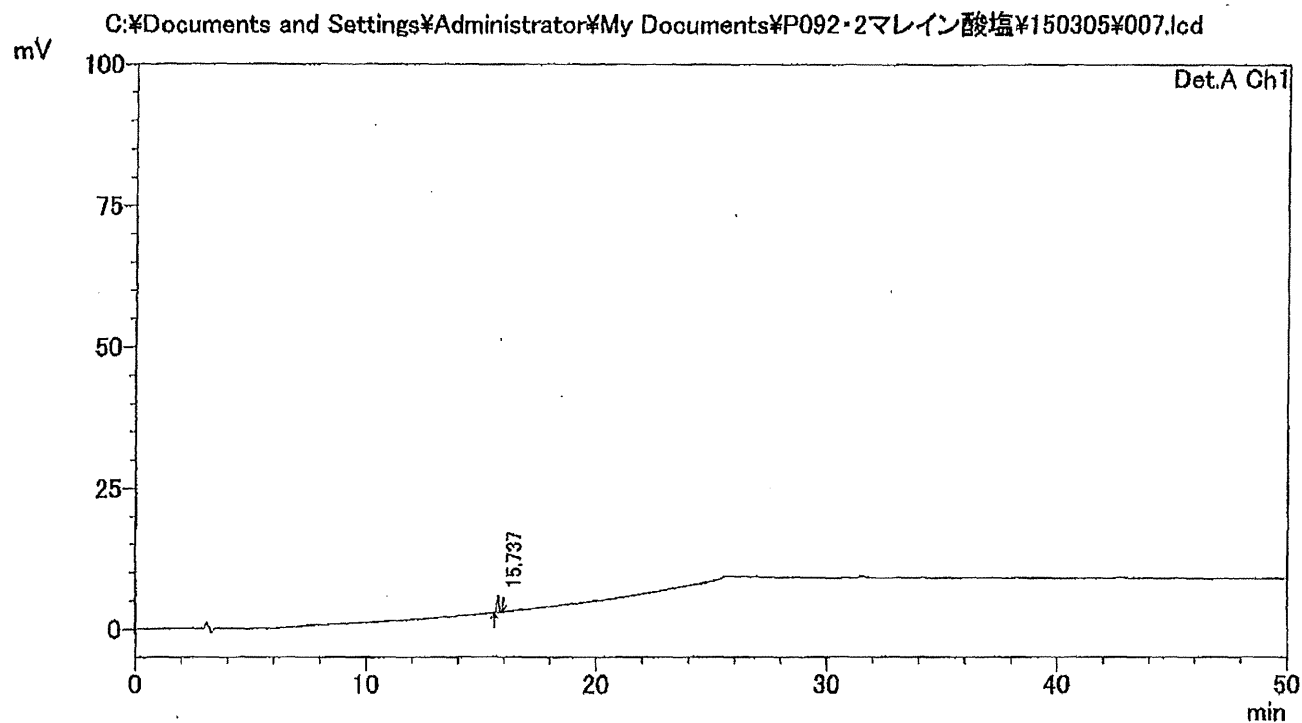
検出器A Ch1 254nm

ピーク	保持時間	面積	高さ	面積%
1	✓15.748	✓17751	3022	100.000
合計		17751	3022	100.000

# ==== P092・2マレイン酸塩 類縁物質分析 ====

分析者 : 柚澤 巧  
 サンプル名 : P092・2マレイン酸塩  
 サンプルID : システム適合性n=6  
 バイアル番号: 2  
 注入量 : 5 uL  
 データファイル: 007.lcd  
 メソッドファイル:150304類縁物質.lcm  
 コメント :再現性の確認 n=6  
 分析日時 : 2015/03/06 2:53:40

## <クロマトグラム>



## <ピークレポート>

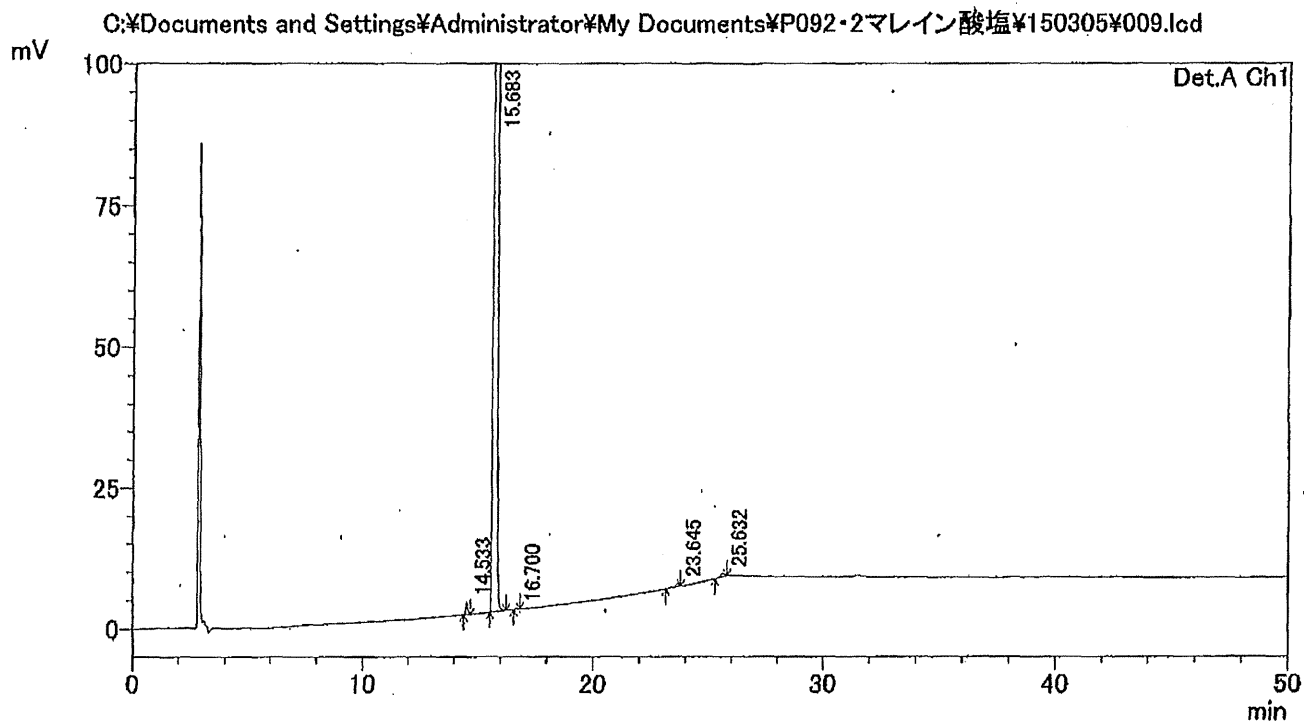
検出器A Ch1 254nm

ピーク	保持時間	面積	高さ	面積%
1	√15.737	√17931	3056	100.000
合計		17931	3056	100.000

# ==== P092・2マレイン酸塩 類縁物質分析 ====

分析者 : 杉澤 巧  
 サンプル名 : P092・2マレイン酸塩  
 サンプルID : No.15001n=1  
 バイアル番号: 3  
 注入量 : 5  $\mu$ L  
 データファイル: 009.lcd  
 メソッドファイル: 150304類縁物質.lcm  
 コメント :  
 分析日時 : 2015/03/06 3:52:17

## <クロマトグラム>



1 Det.A Ch1/254nm

## <ピークレポート>

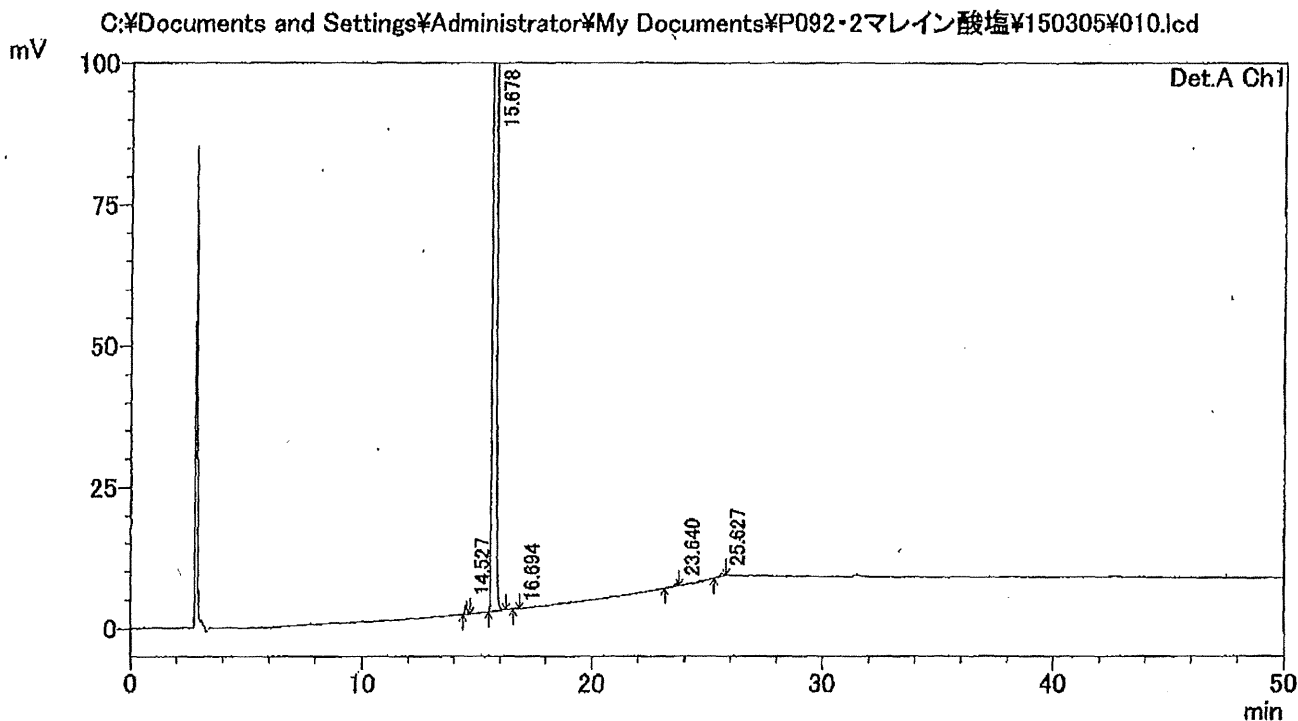
検出器A Ch1 254nm

ピーク	保持時間	面積	高さ	面積%
1	✓14.533	✓12044	2164	0.089
2	✓15.683	✓13485691	2099396	99.810
3	✓16.700	✓1780	255	0.013
4	✓23.645	✓4861	560	0.036
5	✓25.632	✓7036	632	0.052
合計		13511412	2103007	100.000

# ==== P092・2マレイン酸塩 類縁物質分析 ====

分析者 : 杉澤 巧  
 サンプル名 : P092・2マレイン酸塩  
 サンプルID : No.15001n=2  
 バイアル番号: 3  
 注入量 : 5  $\mu$ L  
 データファイル: 010.lcd  
 メソッドファイル: 150304類縁物質.lcm  
 コメント :  
 分析日時 : 2015/03/06 4:50:56

## <クロマトグラム>



1 Det.A Ch1/254nm

## <ピークレポート>

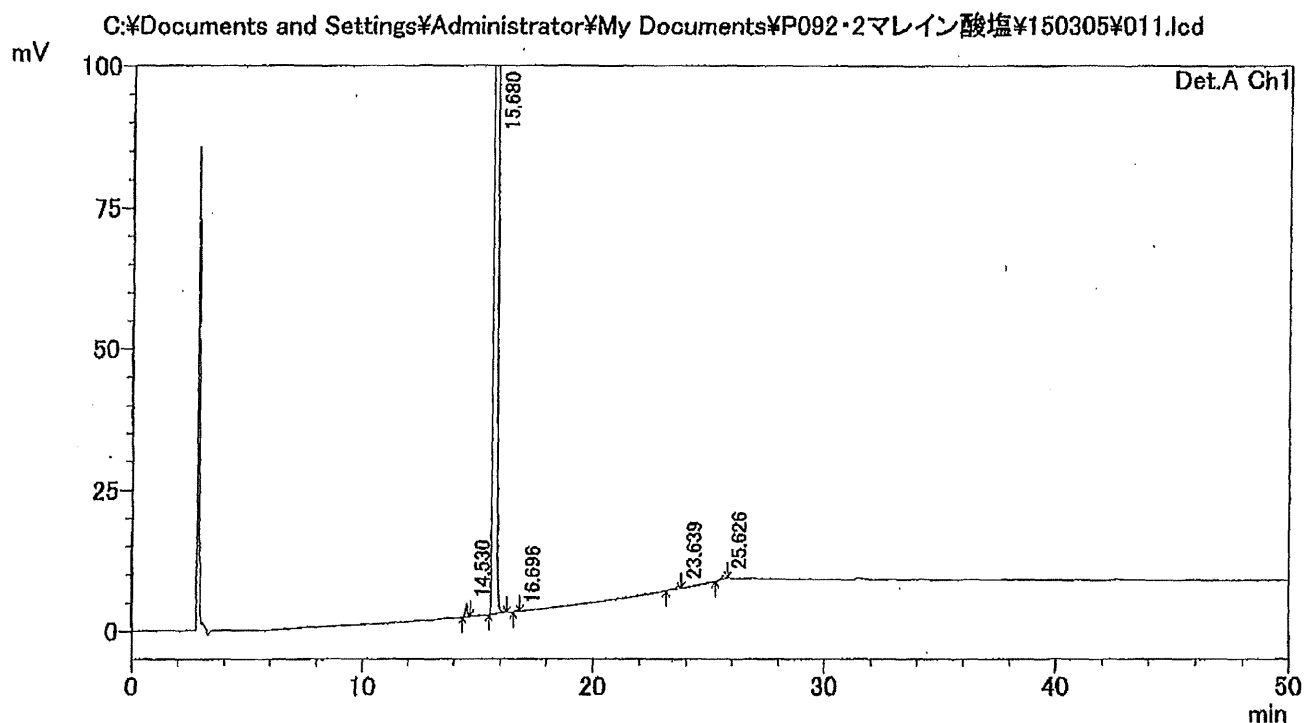
検出器A Ch1 254nm

ピーク	保持時間	面積	高さ	面積%
1	✓ 14.527	✓ 12051	2219	0.089
2	✓ 15.678	✓ 13468913	2133794	99.809
3	✓ 16.694	✓ 1743	253	0.013
4	✓ 23.640	✓ 4904	564	0.036
5	✓ 25.627	✓ 7092	639	0.053
合計		13494702	2137470	100.000

# ==== P092・2マレイン酸塩 類縁物質分析 ====

分析者 : 杉澤 巧  
 サンプル名 : P092・2マレイン酸塩  
 サンプルID : No.15001n=3  
 バイアル番号: 3  
 注入量 : 5 uL  
 データファイル: 011.lcd  
 メソッドファイル:150304類縁物質.lcm  
 コメント :  
 分析日時 : 2015/03/06 5:49:32

## <クロマトグラム>



1 Det.A Ch1/254nm

## <ピークレポート>

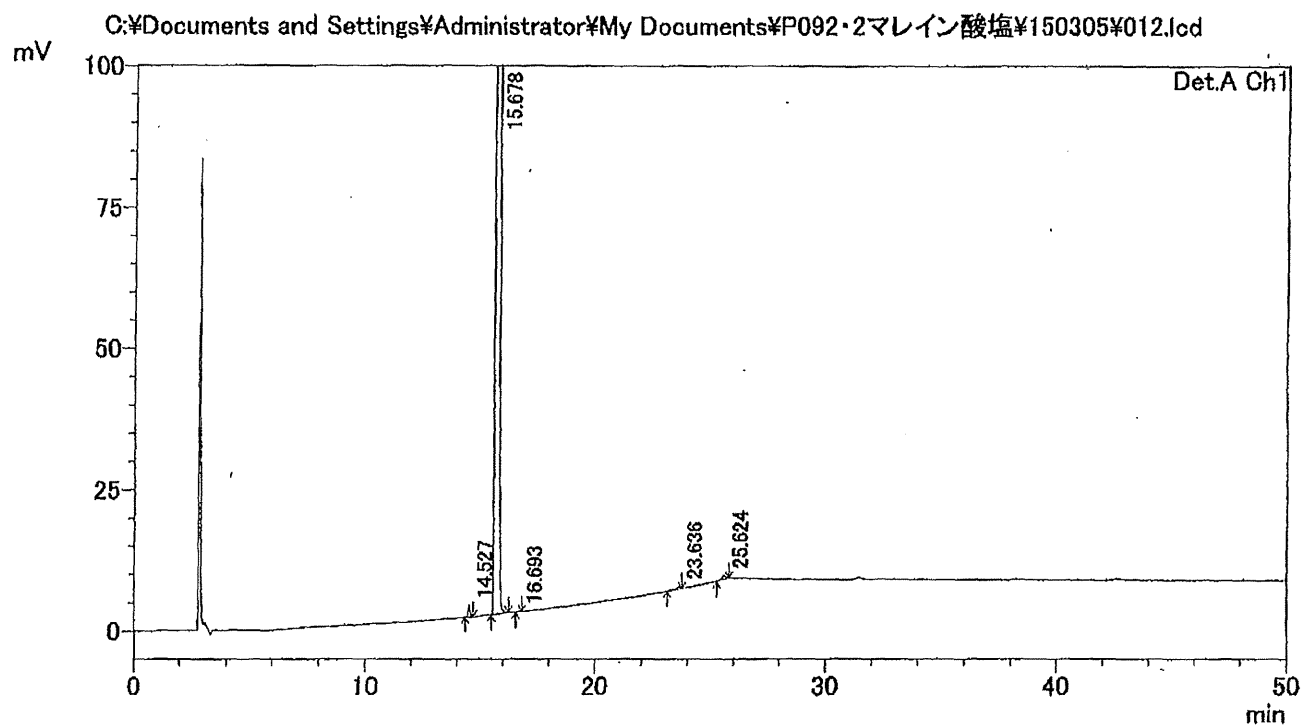
検出器A Ch1 254nm

ピーク	保持時間	面積	高さ	面積%
1	✓ 14.530	✓ 12063	2206	0.089
2	✓ 15.680	✓ 13458526	2125758	99.809
3	✓ 16.696	✓ 1749	253	0.013
4	✓ 23.639	✓ 4921	559	0.036
5	✓ 25.626	✓ 6958	637	0.052
合計		13484217	2129413	100.000

# ==== P092・2マレイン酸塩 類縁物質分析 ====

分析者 : 柚澤 巧  
 サンプル名 : P092・2マレイン酸塩  
 サンプルID : No.15002n=1  
 バイアル番号: 4  
 注入量 : 5 uL  
 データファイル: 012.lcd  
 メソッドファイル:150304類縁物質.lcm  
 コメント :  
 分析日時 : 2015/03/06 6:48:07

## <クロマトグラム>



1 Det.A Ch1/254nm

## <ピークレポート>

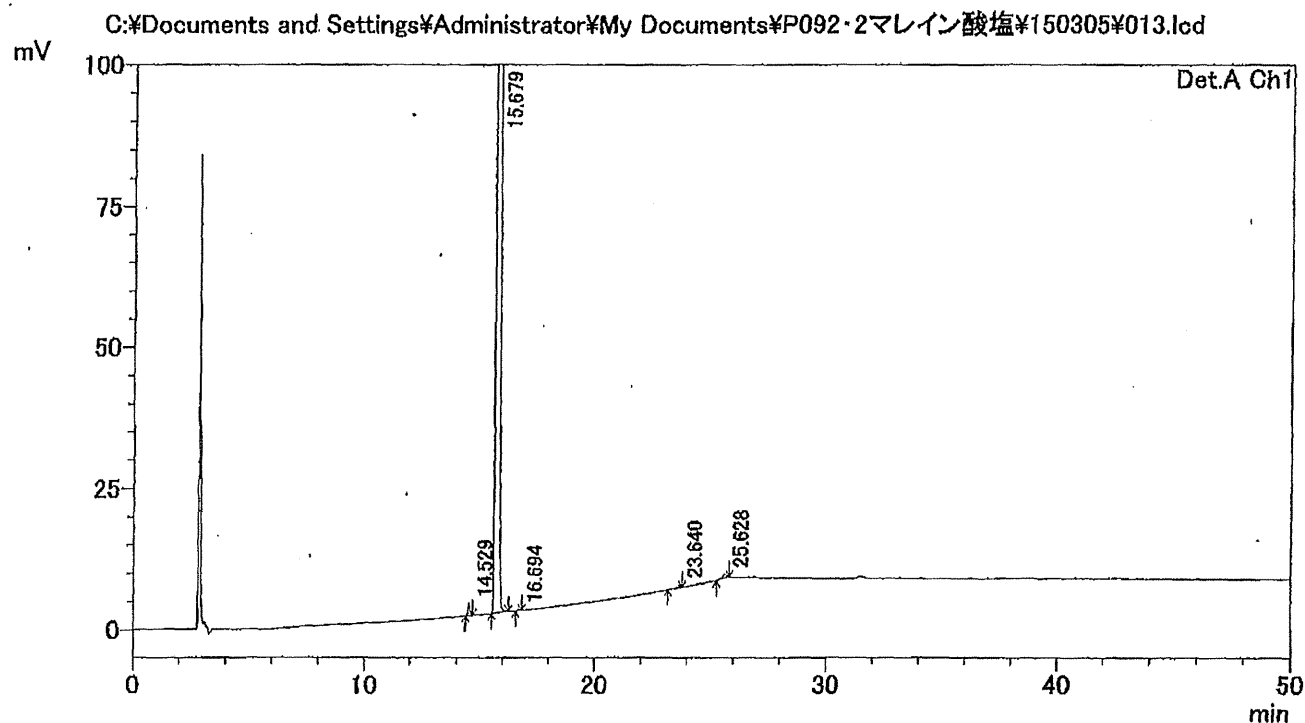
検出器A Ch1 254nm

ピーク	保持時間	面積	高さ	面積%
1.	✓ 14.527	✓ 11636	2145	0.088
2	✓ 15.678	✓ 13188852	2093765	99.810
3	✓ 16.693	✓ 1724	253	0.013
4	✓ 23.636	✓ 4216	474	0.032
5	✓ 25.624	✓ 7518	714	0.057
合計		13213946	2097351	100.000

# ==== P092・2マレイン酸塩 類縁物質分析 ====

分析者 : 柚澤 巧  
 サンプル名 : P092・2マレイン酸塩  
 サンプルID : No.15002n=2  
 バイアル番号: 4  
 注入量 : 5  $\mu$ L  
 データファイル: 013.lcd  
 メソッドファイル:150304類縁物質.lcm  
 コメント :  
 分析日時 : 2015/03/06 7:46:45

## <クロマトグラム>



## <ピークレポート>

検出器A Ch1 254nm

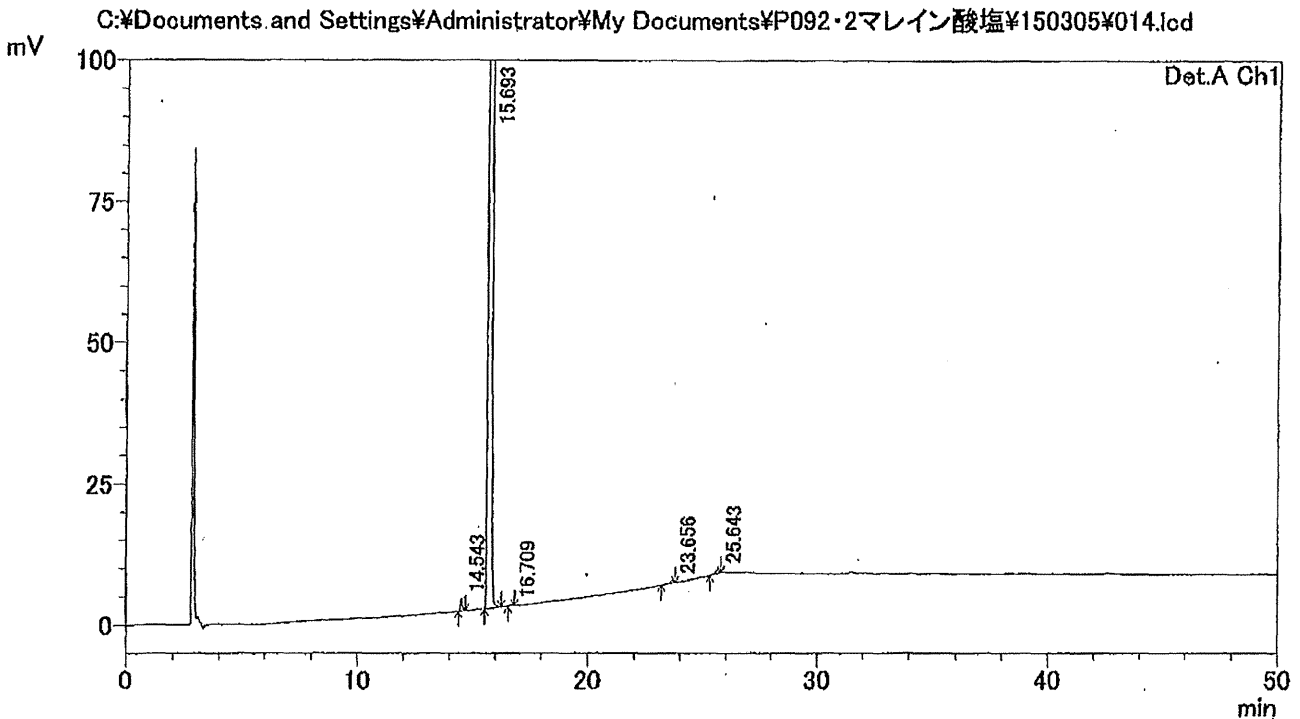
ピーク	保持時間	面積	高さ	面積%
1	✓ 14.529	✓ 11659	2140	0.088
2	✓ 15.679	✓ 13176457	2090658	99.809
3	✓ 16.694	✓ 1738	258	0.013
4	✓ 23.640	✓ 4464	486	0.034
5	✓ 25.628	✓ 7416	703	0.056
合計		13201734	2094245	100.000



# ==== P092・2マレイン酸塩 類縁物質分析 ====

分析者 : 杉澤 巧  
 サンプル名 : P092・2マレイン酸塩  
 サンプルID : No.15002n=3  
 バイアル番号: 4  
 注入量 : 5  $\mu$ L  
 データファイル: 014.lod  
 メソッドファイル:150304類縁物質.lcm  
 コメント :  
 分析日時 : 2015/03/06 8:45:19

## <クロマトグラム>



## <ピークレポート>

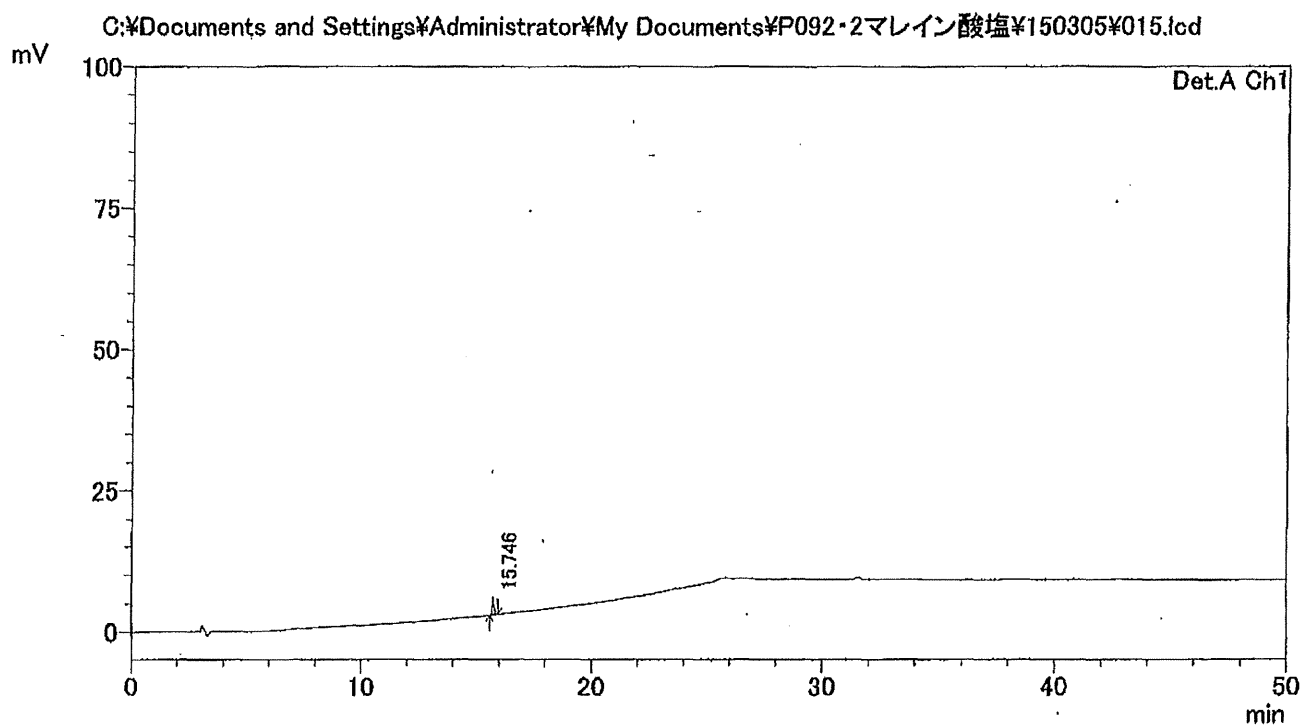
検出器A Ch1 254nm

ピーク	保持時間	面積	高さ	面積%
1	✓ 14.543	✓ 11609	2153	0.088
2	✓ 15.693	✓ 13184213	2102932	99.817
3	✓ 16.709	✓ 1725	255	0.013
4	✓ 23.656	✓ 4176	475	0.032
5	✓ 25.643	✓ 6660	680	0.050
合計		13208384	2106494	100.000

# ==== P092-2マレイン酸塩 類縁物質分析 ====

分析者 : 柚澤 巧  
 サンプル名 : P092-2マレイン酸塩  
 サンプルID : システム適合性n=7  
 バイアル番号: 2  
 注入量 : 5 uL  
 データファイル: 015.lcd  
 メソッドファイル:150304類縁物質.lcm  
 コメント :システム適合性(回収)  
 分析日時 : 2015/03/06 9:43:54

## <クロマトグラム>



## <ピークレポート>

検出器A Ch1 254nm

ピーク	保持時間	面積	高さ	面積%
1	✓15.746	✓18103	3109	100.000
合計		18103	3109	100.000

# ==== Shimadzu LCsolution メソッドファイル ====

ファイル名: C:\...Administrator\My Documents\P092-2マレイン酸塩\150304\150304類縁物質.lom

## <<コメント>>

Inertsil ODS-2 4.6 × 250mm  
S/N 4JS11072

## <<システムコントローラ>>

型名 : CBM-20A  
電源オン : ON  
イベント1 : OFF  
イベント2 : OFF  
イベント3 : OFF  
イベント4 : OFF

## <<データ採取時間>>

LC終了時間 : 58.00 min  
--検出器A--  
名称 : 検出器A  
サンプリング : 500 msec  
開始時間 : 0.00 min  
終了時間 : 50.00 min

## <<ポンプ>>

モード : Low pressure gradient  
PumpA 型名 : LC-20AD  
Total Flow : 1.0000 mL/min  
B.Conc : 20.0 %  
C.Conc : 0.0 %  
D.Conc : 0.0 %  
B.Curve : 0  
C.Curve : 0  
D.Curve : 0  
圧力の限界(P.Max) : 20.0 MPa  
圧力の限界(P.Min) : 0.5 MPa  
LPGE Mode : 自動

## <<オートサンプリング>>

型名 : SIL-20AC  
オートサンプリングの使用 : 使用する  
サンプルラック : 冷却ラック 1.5mL  
リンス量 : 200 uL  
ニードルストローク : 52 mm  
コントロールパイアルニードルストローク : 52 mm  
洗浄液吸引速度 : 35 uL/sec  
サンプル吸引速度 : 15 uL/sec  
パージ時間 : 25.0 min  
リンスモード : 前後  
ニードル浸せき時間 : 0 sec  
サンプルクーラの温度 : 25 °C

## <<オーブン>>

型名 : CTO-20A  
オーブンの使用 : 使用する  
オーブン温度 : 40 °C  
上限温度 : 70 °C

## <<検出器A>>

型名 : SPD-20A  
ランプタイプ : D2  
ポラリティ : +  
レスポンス : 1.0 sec  
セル部温度調温度を使用 : 使用しない  
波長 Ch1 : 254 nm  
強度単位 : Volt



AUXレンジ : 1.0 AU/V  
 レコーダ出力レンジ : 1.0000  
 AUXレンジと同期させる : OFF  
 レコーダモード : Ch1 吸光度出力  
 レシオレンジ : 10  
 しきい値 : 0.0001 AU

## &lt;&lt;LCプログラム&gt;&gt;

時間	ユニット	処理命令	数値	コメント
20.00	ポンプ	B.Conc	60	
50.00	ポンプ	B.Conc	60	
50.10	ポンプ	B.Conc	20	
58.00	ポンプ	B.Conc	20	
58.00	コントローラ	Stop		

## &lt;&lt;波形処理&gt;&gt;

<検出器A>  
 チャンネル名 : Ch1 254nm  
 Width : 10 sec  
 Slope : 1000 uV/min  
 Drift : 0 uV/min  
 T.DBL : 1000 min  
 最大スライス数 : 0  
 ピーク頂点検出モード : 標準  
 RT補正モード : 標準  
 最小面積/高さ : 0 カウント  
 使用データ : 面積

## &lt;&lt;波形処理タイムプログラム&gt;&gt;

<検出器A>		チャンネル	時間(min)	処理命令	値
No.	有効	: Ch1 254nm			
1	[Yes]		0.000	Integration Off	
2	[Yes]		4.000	Integration On	
3	[No]		27.353	Integration Off	
4	[No]		27.941	Integration On	
5	[Yes]		31.103	Integration Off	
6	[Yes]		31.765	Integration On	

## &lt;&lt;波形処理タイムプログラム(データ)&gt;&gt;

<検出器A>  
 チャンネル : Ch1 254nm  
 なし

## &lt;&lt;同定処理&gt;&gt;

<検出器A>  
 同定法 : ウィンドウ  
 ウィンドウ : 1.00 %  
 同定ピーク選択 : 最接近ピーク  
 同定されないピークの表示 : しない  
 保持時間補正 : 変更なし

## &lt;&lt;定量処理&gt;&gt;

<検出器A>  
 定量法 : 外部標準法  
 使用データ : 面積  
 最大レベル数 : 5  
 検量線の種類 : 直線  
 原点通過 : 通さない  
 重み付け : なし  
 検量線表示のX軸 : 面積/高さ  
 濃度単位 : mg/L  
 濃度値のフォーマットモード : 小数点以下桁数  
 桁 : 5